



2019年度
西山小学校
学校だより

杉

第27号
2019年11月14日(木)
文責：笠原 聡

教育目標 ～ 深い雪にも耐え 大空に向かって たほしまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

代表児童2名が堂々と発表 ～町青少年の主張発表大会～

7日(木)の午後に会津柳津学園中学校において「第33回柳津町青少年の主張発表大会」が行われ、本校からは、5年生の山内乃唯さんと6年生の天野玲菜さんが代表として参加しました。

乃唯さんは、おばあさんが営んでいる飲食店「まんさく」を継ぎたいという思いを、玲菜さんは、地球温暖化の対策として自分たちができることを、それぞれしっかりと発表しました。

発表の中で、乃唯さんは、「まんさく」で働いているおばあさんへのあこがれや、「つみきのいえ」という本を読んで感じた家族や家は大切なものであるという考えから、「まんさく」を継いでもっと元気な店にしたいという気持ちを発表しました。

玲菜さんは、国語の授業を生かした内容で、「小学生新聞」に載っていた地球温暖化の記事を読み、温暖化の原因を調べ、その解決のための取り組みについての考えなどを発表しました。

二人とも、素晴らしい内容の発表で、発表態度も大変立派でした。

3年生以上の子どもたちもしっかりと発表を聞いていました。ご家族の皆さんにも、ご来場いただきありがとうございました。



柳津小の児童、会津柳津学園中の生徒との交流学習

同じく7日(木)の午前中には、柳津小学校で交流学習を行いました。全学年が参加し、各学年の計画に沿って学習を行いました。2・3校時目は、柳津小学校の児童といっしょに教科などの学習をしました。大人数での授業の中で、子どもたちの様々な意見や考えを述べ合ったり、他の人のことを考えて活動したりするなど、普段は経験できないことができ、有意義な学習の機会となりました。

4校時目は、会津柳津学園中学校の生徒と、学習支援の活動をとおして交流を図りました。1・2年生は、中学1年生に読み聞かせをしてもらいました。3年生から6年生までは、中学2年生と3年生に、算数のプリント学習を行う中で、問題の解き方などを教えてもらいました。

1・2年生は、中学生が読む紙芝居や絵本を楽しんでいました。3年生から6年生は、真剣な表情で算数の問題に取り組んでいました。

給食も、食堂で学年ごとに柳津小学校の児童といっしょに食べて、交流を深めました。



本校のホームページでは、日々の活動の様子などをお知らせしています。どうぞご覧ください。
ホームページアドレス yanaizu.fcs.ed.jp/西山小学校 (「やないづ教育ねっと」でも検索可)